

第2回 13期小平市緑化推進委員会 会議要旨

- 開催日時 平成24年11月13日(火) 18:30～20:30
- 開催場所 小平市立中央公民館 講座室1
- 出席者 椎名委員、山田委員、早田委員、宮崎委員、沼崎委員、船津委員
河合委員、菊池委員、千葉委員、前田委員、宮村委員、山口委員(順不同)
- 傍聴人 希望者なし
- 議題 「小平市緑化推進委員会」第13期の検討課題について
- 配付資料 (1) 第1回小平緑化推進委員会会議要旨
(2) 第1回小平緑化推進委員会でのキーワード

会議要旨

委員長

最初に、水車の試作を市民の側で行ったので、その説明をお願いします。

委員

自転車の発電機を応用した水車を作製し、新堀用水で試運転したところ、LED電球1個が点灯した。こういうものを作って水車のコンテスト等を行って用水路のPR活動としたい。

委員

生垣助成について説明してほしい。

事務局

生垣助成は生垣を新たに設置する場合に、費用の9割を助成する制度がある。上限は1軒あたり総額28万円、1mあたり1万4千円である。最低は、高さ0.8m以上程度、長さは2m以上程度である。条件は以前より緩和されている。緑の絶対量と目に入ってくる緑を増やすということで手厚く行っている制度である。

委員

樹種に制限はないか。

事務局

現在、樹種は自由である。高さが1 m以上で、長さが30 m以上の生垣を保存生垣として、長さ1 mにつき300円の助成がある。現在市内において保存生垣は60件程度ある。

委員

コンクリートが多い建売住宅では、生垣助成制度を利用できないのか。

事務局

助成金は個人に出す為、買主が購入してから生垣を作れば助成制度が受けられると情報提供はしているが中々うまくいかない。

委員

処理した樹木は有価物として考えているのか。

事務局

材木屋に売れるような樹木は有価物と考えるようになってきた。

委員

有価物の処分は工事費用から差し引かれているのか。

事務局

雑木林の倒木、くぬぎ、コナラ等は廃材として廃棄料が逆にとられている。

委員長

枝はホダ木で売れるのではないか。

委員

シイタケのホダ木は、シイタケ専用の新しい樹林で作っているため、小平市の雑木林は古いから使えない。

委員長

次に、屋敷森はオープンガーデンにはならないか。

事務局

オープンガーデンを屋敷森の所有者に紹介したことはない。屋敷森については、所有者の承諾があれば、公開型市民緑地のような形で、保全できるのではないかと考えている。

委員

屋敷森をオープンガーデンにすることで、恩恵を受けることができるよう、市で対策は採れないのか。

事務局

単純に考えれば、租税を減免し解放を承諾してもらおうということは考えられるが、難しい問題である。

委員長

次に、学校緑化について、緑化推進委員会が提言した場合、実現の可能性はあるか。

事務局

学校の外周または空きスペースには緑化の可能性もあるかもしれない。

委員

自発的に先生や児童が関心を持つよう、緑に対する教育を考える必要がある。

委員

小平市で住んでいるかぎり、自発的に自然に興味を持つというのは難しい。だから学校で与えていくしか方法はないと思う。

委員長

学校では、どんぐりの里親制度の取り組みを行っている。その制度で、自分が育てた木がいつまでもわかるようにする仕組みなどを始められないか。

委員

子ども達の中には、先輩後輩のつながりがなくなり、継続的な取り組みができないという問題がある。

委員

入学した時に植えて、卒業の時に樹林に返す取り組みはどうか。

委員

それをテーマにやっているが、父兄の負担になるとの声もあり指導が難しい。

委員長

どنگりの里親制度小平方式をさらに考えなくてはならないか。

委員

ゆっくりと時間をかけながらこの制度を整えていけばよい。焦らずにやっていきたい。

委員長

どنگりの里親制度について、提言書を市長へ渡し、その後教育委員長にも伝えることはできるか。

事務局

調整は可能である。

委員

個人が緑に関心を持つため、緑のカーテン等の市民個人へのバックアップはあるのか。

事務局

緑のカーテン、壁面緑化については環境対策として環境保全課がアサガオ、ゴーヤ、ヘチマ等を、数に限りはあるがプランターとセットにして配布している。また、全日本花いっぱい小平大会の際には、アサガオの種を配布した。

委員

緑というと、樹木の葉の影で温度が下がっていて涼しいという効用をあまり教えてこなかったように思う。このような、効果も伝えたい。

委員長

小平市には、玉川上水の歴史、魅力を知らない方もたくさんいると思う。子どもだけではなく引っ越してきた市民の方々にもその魅力を知ってもらう必要がある。

以上